

一般社団法人 社会医学系専門医協会
2021-2022 年度（第六期）事業報告

【期間】

第五期：2021 年(令和3年)7 月 1 日～2022 年(令和4年)6 月 30 日

【事業内容】

1. 社会医学系の専門医、指導医の育成と生涯学習に関する事業
(担当委員会=研修プログラム認定委員会・専門医指導医認定委員会)
1) 指導医講習会の開催
各学会・団体で、指導医講習会を開催した。 合計 14 回

大会名	全国保健所長会(2022.6.9 修正・追記)
題目	令和4年度 全国保健所長会「社会医学系専門医指導医研修会」(東北ブロック)
	2022 年 6 月 23 日(木) 12:00～13:00
大会名	第 95 回日本産業衛生学会
題目	社会医学系専門医制度 指導医講習会
	2022 年 5 月 26 日(木) 11:00～12:00
大会名	第 92 回日本衛生学会学術総会
題目	社会医学系専門医指導医講習会
	2022 年 3 月 23 日(水) 15:00～16:00
大会名	第 27 回日本災害医学会総会・学術集会
題目	社会医学系専門医 指導医講習会
	2022 年 3 月 4 日(金)～
大会名	全国保健所長会
題目	令和3年度 全国保健所長会指導医講習会(オンライン)開催
	2022 年 1 月 27 日(木) 16:00～17:05
大会名	第 32 回日本疫学会学術総会
題目	「臨床研究に関する利益相反の考え方(仮)」(兼 社会医学系専門医協会指導医講習会)
	2022 年 1 月 27 日(木) 16:50～17:50
大会名	第 80 回日本日本公衆衛生学会総会
題目	社会医学系専門医 指導医講習会
	2021 年 12 月 21 日(火) 19:00～20:00
大会名	全国保健所長会 関東甲信越静ブロック

題目	令和3年度 全国保健所長会「社会医学系専門医指導医研修会」(関東甲信越静ブロック)
	2021年12月3日(金)16:00~17:00
大会名	日本産業衛生学会(第31回日本産業衛生学会全国協議会)
題目	社会医学系専門医指導医講習会
	2021年12月3日(金)15:15~16:15
大会名	第69回日本職業・災害医学会学術大会
題目	指導医講習会(社会医学系専門医・指導医制度について)
	2021年11月28日(日)15:50~16:50
大会名	第41回医療情報学連合大会(第22回日本医療情報学会学術大会)
題目	社会医学系専門医制度専門医・指導医講習会
	2021年11月21日(日)13:00~14:30
大会名	全国保健所長会 近畿ブロック
題目	令和3年度 全国保健所長会「社会医学系専門医指導医研修会」(近畿ブロック)
	2021年11月2日(火)17:20~18:20
大会名	第59回日本医療・病院管理学会学術総会
題目	指導医講習会:「社会医学系専門医制度の概要について ~更新申請にあたっての留意点を中心に~」
	2021年10月30日(土)17:15~18:15
大会名	全国保健所長会 北海道ブロック
題目	令和3年度 全国保健所長会「社会医学系専門医指導医研修会」
	2021年8月30日(月)13:00~14:00

2) 統括責任者連絡会議の開催

本年度は開催しなかった。

3) 基本プログラム講習会の開催

各学会・団体で、基本プログラム講習会を開催した。

4) eラーニングの活用と運営

社会医学系eラーニングコンソーシアムと連携し運営を行った。

5) 更新研修会の開催

更新ルールの広報・周知を、指導医講習会等を中心に各学会・団体で行った。

6) 基本プログラムの認定

大学院などの講義・研修について基本プログラムの認定を行った。

2. 社会医学系専門医、指導医の認定に関する事業
(担当委員会=専門医指導医認定委員会)

1) 専門医・指導医認定委員会の開催

本年度は9月12日、12月18日、2月5日、2月27日、6月26日の計5回開催した。

回数	概要
第1回	・ 第3回専門医認定試験の合否判定(受験45名、合格43名、不合格2名)
第2回	・ 専門医、指導医更新準備状況報告(審査の方法) ・ 特別指導医制度の検討について ・ 2022年秋開催の専門医試験と試験分科会について
第3回	・ 専門医、指導医更新状況報告 ・ 2022年秋開催の専門医試験と試験分科会について
第4回	・ 専門医、指導医更新状況報告 ・ 特例措置社会医学系指導医の状況報告 ・ 2022年秋開催の専門医試験と試験分科会について
第5回	・ 第4回専門医認定試験の受験資格審査 ・ 第4回専門医認定試験について ・ 更新保留者からの申請案件 ・ 未反応者からの申請案件 ・ 更新手続き・今後のスケジュールのご案内(2022年度更新申請用)

2) 指導医及び専門医の更新

更新対応について、委員長と事務局との打合せを11月22日、12月3日の2回実施した。

表1 指導医及び専門医の更新の状況

鍵となる学会名	対象者(2020.12時点)			更新の状況(2022.3.6時点)						
	指導医	専門医	合計	更新(割合)	延長	保留	辞退	逝去	未反応	合計
日本衛生学会	79	4	83	32(41%)	23	1	10	0	13	79
日本医療情報学会	76	8	84	35(42%)	31	0	11	0	6	83
日本産業衛生学会	672	66	738	427(57%)	190	5	71	0	52	745
日本疫学会	114	11	125	58(47%)	44	1	10	0	11	124
日本公衆衛生学会	877	27	904	404(44%)	306	8	93	2	96	909
日本災害医学会	316	55	371	137(37%)	129	5	42	1	57	371
日本医療・病院管理学会	79	9	88	40(45%)	29	0	11	0	8	88
日本職業・災害医学会	0	0	0	1(100%)	0	0	0	0	0	1
不明	-	-	-	0(0%)	1	0	2	0	0	3
合計	2,213	180	2,393	1,134(47%)	753	20	250	3	243	2,403



更新の状況(2022.3.31時点)						
更新	(割合)	延長	保留	辞退または逝去	未反応	合計
1,134	(47%)	807	20	309	133	2,403

【更新の状況別の今後の対応方針】

A. 更新可とされた者

- ・理事会の後に、「専門医・指導医の更新審査の結果について」（合格者用）に氏名、登録番号を記載して、「社会医学系専門医の認定登録（認定証の交付）手続きについて」、社会医学系専門医登録申請書を添付して郵送する。
- ・登録申請書の提出および入金を確認できれば、順次、認定証を郵送する。
- ・「都道府県」、「氏名」、「専門医／指導医の区分」、「更新済」を協会 Web サイト上に公表する。

B. 更新保留とされた者

- ・理事会までに更新要件を満たしていなかったことや、不足していた単位の詳細について事務局から連絡する。
- ・理事会後に、「専門医・指導医の更新審査の結果について」（保留者用）を郵送する。
- ・上記の通知には、①追加資料を 2023 年 3 月 31 日までに提出することを求める、②第 1 次締切を 5 月 31 日とする、③不足していた単位については、2022 年 4 月以降に取得したのも認めることを付記する。さらに、基本プログラムの受講が確認できなかった更新保留者に対しては、基本プログラムの受講に係る注意書きを添付する。
- ・追加資料により基本プログラムの受講、K 単位又は G 単位の取得が確認できれば、専門医・指導医認定委員会で審査を行う。
- ・業務執行理事会で報告後、「専門医・指導医の更新審査の結果について」（合格者用）に氏名、登録番号を記載して、「社会医学系専門医の認定登録（認定証の交付）手続きについて」、社会医学系専門医登録申請書を添付して郵送する。
- ・登録申請書の提出および入金を確認できれば、順次、認定証を郵送する。
- ・「都道府県」、「氏名」、「専門医／指導医の区分」、「更新保留」を協会 Web サイト上に公表する。

C. 更新延長申請者

- ・「専門医・指導医の更新について（更新手続き・今後のスケジュールのご案内）」が協会 Web サイトにアップされれば、その旨をメールで通知する。その際に、2022 年度に更新申請をする場合は、審査料が 12,000 円になることを通知する。
- ・「都道府県」、「氏名」、「専門医／指導医の区分」、「更新延長」を協会 Web サイト上に公表する。
- ・更新申請の期限は、2022 年 11 月 30 日とし、令和 4 年度第 2 回専門医・指導医認定委員会（12 月頃）で審査を行う。

D. 登録辞退者

- ・2022 年 3 月 31 日をもって、専門医・指導医の認定は失効する。
- ・「都道府県」、「氏名」、「専門医／指導医の区分」を協会 Web サイトから削除する。

E. 未反応者

- ・毎年度、登録料（年間 5,000 円）の督促を行う。必要に応じて、往復はがき又は電話による意向確認を行う。
- ・更新申請が行われた場合は、「更新延長申請者」と同様の取扱いとし、審査料は 10,000 円＋2,000 円×（延長年数）として、最長 3 年間は申請を受け付ける。
- ・「都道府県」、「氏名」、「専門医／指導医の区分」、「その他」を協会 Web サイト上に公表する。

・2025年3月31日の時点で反応がない場合は、「都道府県」、「氏名」、「専門医／指導医の区分」を協会 Web サイトから削除する。

3) 専門医・指導医の認定・登録、認定証の交付

2022年5月時点での登録者数は専攻医:384名、専門医:404名、指導医:2,566名となった。

4) 専門医認定試験の準備と運営

2021年9月12日に日本医師会館(東京都文京区)にて専門医試験を開催した。

試験に先立ち、(株)CBTソリューションズとの打合せを7月29日、8月27日の2回開催し、試験分科会を9月8日、9月10日の2回開催した。

受験者45名(※)(全員 Web 方式で実施)

(※)出願者は46名だったが、当日 Web にアクセスできなかった1名は欠席として扱った。

表2 受験生の内訳:主分野と主たる所属

主分野	行政	職域	教育研究機関	医療機関	計
行政・地域	14	0	2	1	17
産業・環境	1	15	4	2	22
医療	0	0	5	1	6
計	15	15	11	4	45

合否判定結果 合格43名 不合格2名

合格した43名を2021年9月20日の理事会において専門医として認定し、認定証の交付を行った。

2022年9月11日開催の第4回専門医認定試験に向け、試験分科会を組織し2022年3月3日、3月29日の計2回開催した。分科会のもとに、募集要項の改定、試験開催方法、試験問題作成等について検討を行った。

また、受験資格審査のため、委員長、試験分科会長による専門医認定試験事前会議を2022年6月12日に行った。

5) 専門医・指導医資格更新基準の理解の普及

2022年6月30日に、更新手続き・今後のスケジュールのご案内(2022年度更新申請用)を協会ホームページで広報した。

また、構成学会・団体の学術総会、講習会等で、更新手続きの改定について広く普及させることを目的として、2022年度版の指導医講習会用のスライドを改定し、協会ホームページに掲載した。

【更新申請の改定のポイント】

・更新申請書、勤務実績、活動実績について WEB フォームにチェック形式で入力することとし、従来の2号様式(勤務実績の自己申告)、3号様式(社会医学系分野での活動実績の申告)を廃止した。

・講習の受講(K 単位)、学会・団体活動の実績(G 単位)の申告書式について、専門医から指導医に昇格するための書式を新設した。

・更新申請に当たり、「講演会等受講証明書」、「共通講習(E ラーニングシステム)受講レポート」、「学会参加証明書類」、「学会・団体活動等の実績証明書」の提出は不要とし、審査の過程で申告内容について疑義が生じた場合、担当委員会が以下の上記書類の全部又は一部の提出を求めることとした。

6) 専門医、指導医の追加認定基準に関する検討と制度化

第2回専門医・指導医認定委員会(2021年12月18日)で、特別指導医制度の検討を行い、2022年1月7日に「特例措置社会医学系指導医募集について」を協会ホームページで広報し、2022年4月1日から運用している。

1. 審査手続き

申請書類を提出し、審査料(10,000円)を納入したうえで、専門医・指導医認定委員会で審査を行う。

2. 社会医学系専門医・指導医との関係

(1) 特例措置社会医学系指導医には、専門医は付与しない。

(2) 特例措置社会医学系指導医には、専門医・指導医認定委員会から審査結果のみを通知し、認定登録手続きは行わない。認定登録料(15,000円)の振り込みは不要とし、理事長名の認定証の交付は行わない。

(3) 研修プログラム管理委員会では、必ず社会医学系専門医・指導医のサポートを必要とする。

(4) 年間登録料(5,000円)を毎年納入するものとする。

3. 資格の喪失

特例措置社会医学系指導医は認定された所属施設のみで有効とし、所属施設を離職した場合は資格を喪失する。

4. 更新

特例措置社会医学系指導医の有効期限は5年間とし、その更新手続きは、社会医学系専門医・指導医の更新手続きに準ずる。

5. 申請要件

下記の(1)～(6)の全てを満たす場合には、特例措置社会医学系指導医として、社会医学系専門医協会に申請できる。

(1) 現に医科大学及び医学部の教授若しくはそれに相当する職位の者

(2) 現に社会医学系専門医協会が認定する専門医研修プログラムの基幹施設のプログラム統括責任者に相当する職位の者

(3) 指導医講習会を受講済であること

(4) 社会医学系専門医協会構成学会・団体の会員・所属歴が8年以上の者

(5) 医師免許取得後20年以上経過していること

(6) 社会医学系活動の実践が、通算10年以上あること

3. 専門研修プログラムと研修施設の認定に関する事業
(担当委員会=研修プログラム認定委員会)
 - 1) 研修プログラム認定委員会の開催
3月22日、5月31日の計2回開催した。
 - 2) 研修プログラムの登録申請受付、認定、登録
新規登録申請の要請が1件あった。それに伴って1件の研修プログラムを廃止することとなった。ただし、プログラムの連番は変更しないこととして、廃止したプログラムの番号は欠番とすることとした。現在、認定された研修プログラム数は合計75件である。
 - 3) 全国の研修プログラムの現状報告と評価
登録された全研修プログラムより、年度活動(2021年4月1日~2022年3月31日)の現状報告(全研修手帳含む)を受け、各々について委員会で評価した。
 - 4) 基本プログラム相当の講義等の新規認定、維持・更新
2022年6月末時点で計11機関の課程・科目を基本プログラム相当として認定した。
 - 5) 専攻医
2022年6月末時点の専攻医数は478名、専攻医を有するプログラムは55プログラムとなった。
4. 社会医学系専門医制度の評価と発展に関する事業
(担当委員会=企画調整委員会)
 - 1) 企画調整委員会の開催
10月25日、1月31日、4月18日の計3回開催した。
 - 2) 広報活動の検討
 - 3) その他、当制度の評価と発展に関する事項
 - 4) 幹事(2名)と事務局間で連携打合せを8月6日、9月7日、10月14日、11月17日、1月13日、4月1日の計4回行った。
5. 国内外の関連団体との連携及び協力
(担当委員会=企画調整委員会)
 - 1) 連携の検討(学会との共催の研修の推進含む)
 - ・日本専門医機構との連携維持および連携強化(必須科目の相互利用)に向け協議を行った
 - ・特定連携施設の推進について検討した
6. 社会医学系専門医の普及及び啓発に関する事業
(担当委員会=企画調整委員会(広報))
 - 1) 社会医学系専門医協会ホームページの運営
ホームページの掲載内容の更新を適宜行った。
 - 2) ニュースレターの発行

2020年夏以降、季刊(年4回)発行に移行。

2021年7月29日 ニュースレターVol.5 No.2(2020年夏号)発刊

2021年10月26日 ニュースレターVol.5 No.3(2020年秋号)発刊

2022年1月12日 ニュースレターVol.5 No.4(2022年冬号)発刊

2022年4月27日 ニュースレターVol.6 No.1(2022年春号)発刊

3)メルマガの配信

2020年4月より専攻医・専門医・指導医を対象としたメール配信を実施。

本年度は重要なお知らせについて月1回の配信を行った。

7. 法人運営のための事業

1) 定時社員総会・臨時社員総会の開催(2回)

定時社員総会:2021年9月20日に開催。第4期決算、理事の選任について

臨時社員総会:2022年3月7日~21日 理事の選任について

2) 理事会の開催(3回)

2021年9月20日、2022年3月6日、2022年6月11日

3) 業務執行理事会の開催(5回)

2021年7月13日、2021年8月26日、2021年12月7日、

2021年12月14日、2022年2月21日

4) 役員の選任・交代

2021年9月20日選任(21年度定時社員総会)

理事 今村 聡(日本医師会)

林 朝茂(日本産業衛生学会)

佐藤 譲(日本職業・災害医学会)

岸 玲子(日本医学会連合)

岸本 剛(地方衛生研究所全国協議会)

小橋 元(指名理事)

2022年3月21日選任(臨時社員総会)

理事 井上 茂(日本疫学会)

以上

収支計算書

2021年 7月 1日から2022年 6月30日まで

一般社団法人社会医学系専門医協会

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
事業収入	65,000,000	43,683,000	21,317,000
申請料収入	19,000,000	10,468,000	8,532,000
認定登録料収入	28,500,000	15,825,000	12,675,000
年間登録料収入	17,500,000	17,390,000	110,000
雑収入	10,000	502	9,498
受取利息	10,000	447	9,553
雑収入	0	55	▲55
事業活動収入計	65,010,000	43,683,502	21,326,498
2. 事業活動支出			
事業費	46,134,140	23,352,104	22,782,036
旅費交通費	6,080,000	367,496	5,712,504
総会出席旅費	280,000	0	280,000
理事会出席旅費	840,000	0	840,000
業務執行理事会出席旅費	360,000	0	360,000
委員会・分科会出席旅費	3,500,000	2,320	3,497,680
専門医試験出席旅費	500,000	365,176	134,824
その他旅費交通費	600,000	0	600,000
会議費	2,512,500	538,837	1,973,663
理事会・社員総会費	90,000	39,600	50,400
委員会・部会費	502,500	46,200	456,300
会議室賃料	1,300,000	250,420	1,049,580
専門医試験会場費	500,000	182,817	317,183
ネット会議システム使用料	120,000	19,800	100,200
印刷製本費	3,490,000	1,241,575	2,248,425
コピー・プリント代	1,500,000	314,178	1,185,822
認定書等印刷	1,915,000	927,397	987,603
パンフレット・チラシ印刷	75,000	0	75,000
通信運搬費	3,355,000	1,006,460	2,348,540
消耗品費	700,000	101,525	598,475
e-ラーニング保守管理費	4,100,000	0	4,100,000
e-ラーニング教材更新	700,000	0	700,000
e-ラーニングシステム使用料	3,400,000	0	3,400,000
開発保守費	6,000,000	293,700	5,706,300
HP作成管理費	1,000,000	293,700	706,300
会員管理・各種申請システム	2,500,000	0	2,500,000
研修登録DB開発費	2,500,000	0	2,500,000
支払手数料	116,640	51,233	65,407
謝金	1,560,000	500,000	1,060,000
研修等講師謝金	560,000	0	560,000
専門医試験謝金	1,000,000	500,000	500,000
租税公課	70,000	70,000	0
事務委託費	16,750,000	19,110,358	▲2,360,358
協会事務局委託	15,000,000	14,743,917	256,083
専門医試験事務委託	1,750,000	2,420,143	▲670,143
資格更新	0	1,946,298	▲1,946,298
調査活動費	100,000	0	100,000
研修費	300,000	0	300,000
雑費	1,000,000	70,920	929,080
事業活動支出計	46,134,140	23,352,104	22,782,036
当期収支差額	18,875,860	20,331,398	▲1,455,538
前期繰越収支差額	65,760,913	65,760,913	0
次期繰越収支差額	84,636,773	86,092,311	▲1,455,538

正味財産増減計算書

2021年 7月 1日から2022年 6月30日まで

一般社団法人社会医学系専門医協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	43,683,000	21,835,000	21,848,000
申請料収入	10,468,000	3,330,000	7,138,000
認定登録料収入	15,825,000	1,020,000	14,805,000
年間登録料収入	17,390,000	17,485,000	▲95,000
雑収益	502	4,463	▲3,961
受取利息	447	463	▲16
雑収益	55	4,000	▲3,945
経常収益計	43,683,502	21,839,463	21,844,039
(2) 経常費用			
事業費	23,352,104	15,728,503	7,623,601
旅費交通費	367,496	307,062	60,434
委員会・分科会出席旅費	2,320	78,900	▲76,580
専門医試験出席旅費	365,176	228,162	137,014
会議費	538,837	319,116	219,721
理事会・社員総会費	39,600	19,800	19,800
委員会・部会費	46,200	36,300	9,900
会議室賃料	250,420	0	250,420
専門医試験会場費	182,817	263,016	▲80,199
ネット会議システム使用料	19,800	0	19,800
印刷製本費	1,241,575	265,711	975,864
コピー・プリント代	314,178	29,280	284,898
認定書等印刷	927,397	236,431	690,966
通信運搬費	1,006,460	675,324	331,136
消耗品費	101,525	3,269	98,256
e-ラーニング保守管理費	0	3,324,000	▲3,324,000
e-ラーニングシステム使用料	0	3,324,000	▲3,324,000
開発保守費	293,700	44,550	249,150
HP作成管理費	293,700	44,550	249,150
支払手数料	51,233	61,803	▲10,570
謝金	500,000	900,000	▲400,000
専門医試験謝金	500,000	900,000	▲400,000
租税公課	70,000	0	70,000
事務委託費	19,110,358	9,429,724	9,680,634
協会事務局委託	14,743,917	7,777,077	6,966,840
専門医試験事務委託	2,420,143	1,652,647	767,496
資格更新	1,946,298	0	1,946,298
雑費	70,920	397,944	▲327,024
法人税、住民税及び事業税	0	418,400	▲418,400
経常費用計	23,352,104	16,146,903	7,205,201
当期一般正味財産増減額	20,331,398	5,692,560	14,638,838
一般正味財産期首残高	65,760,913	60,068,353	5,692,560
一般正味財産期末残高	86,092,311	65,760,913	20,331,398

財産目録

2022年 6月30日現在

一般社団法人社会医学系専門医協会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	預金	三井住友銀行大塚支店	運転資金として	62,321,140
		ゆうちょ銀行振替口座		45,794,904
流動資産合計				108,116,044
資産合計				108,116,044
(流動負債)				
	未払金			10,398,733
	前受会費	次年度以降年間登録料		11,290,000
	仮受金			335,000
流動負債合計				22,023,733
負債合計				22,023,733
正味財産				86,092,311

貸借対照表

2022年 6月30日現在

一般社団法人社会医学系専門医協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	108,116,044	79,912,888	28,203,156
流動資産合計	108,116,044	79,912,888	28,203,156
資産合計	108,116,044	79,912,888	28,203,156
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,398,733	2,032,069	8,366,664
前受会費(年間登録料)	11,290,000	12,055,000	▲765,000
預り金	0	4,906	▲4,906
仮受金	335,000	60,000	275,000
流動負債合計	22,023,733	14,151,975	7,871,758
負債合計	22,023,733	14,151,975	7,871,758
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	86,092,311	65,760,913	20,331,398
正味財産合計	86,092,311	65,760,913	20,331,398
負債及び正味財産合計	108,116,044	79,912,888	28,203,156